



台風第7号及び梅雨前線、岩手県沖を震源とする地震に係る情報連絡会議

【日 時】令和8年6月25日(木) 午後1時～

【場 所】災害対策本部室（県庁第2庁舎3階）

**【参加者】知事、副知事^(※)、政策統轄監^(※)、危機管理部、
輝く鳥取創造本部、農林水産部、県土整備部、
鳥取地方気象台**

(※)…リモート参加

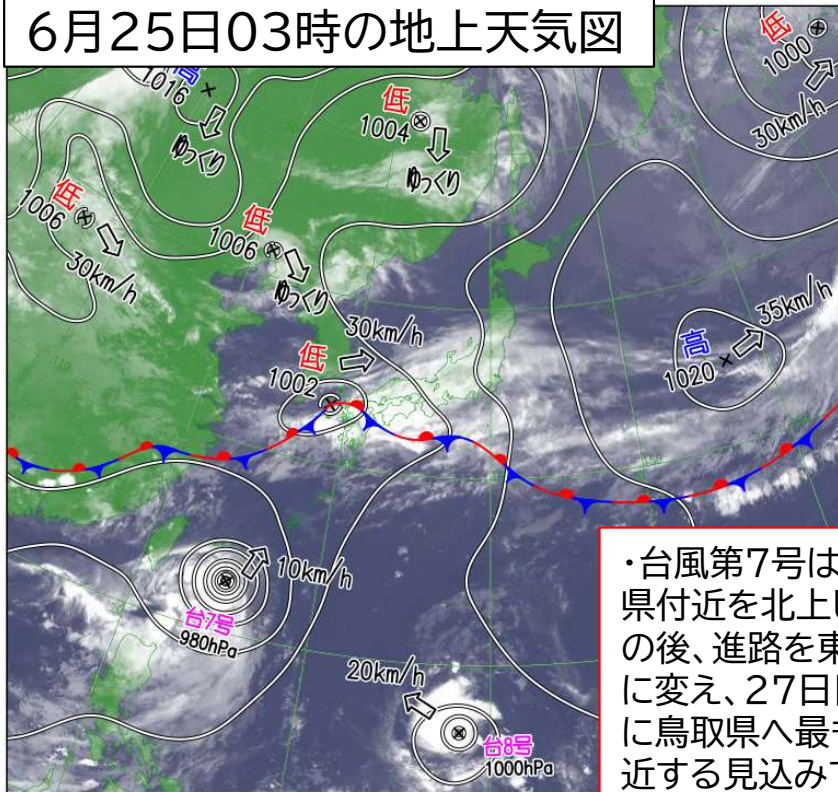
(配信) 総合事務所、市町村、県警、消防局、自衛隊（米子駐屯地）、
鳥取河川国道事務所、倉吉河川国道事務所、日野川河川事務所、鳥取運輸支局、
中国電力（株）・中国電力ネットワーク（株）、NTT西日本（株）、
NEXCO西日本（株）、JR西日本（株）

【次 第】

- (1) 最新の気象状況及び今後の予測等**
- (2) 市町村・県民への注意喚起**
- (3) 警戒・即応体制の確保等**

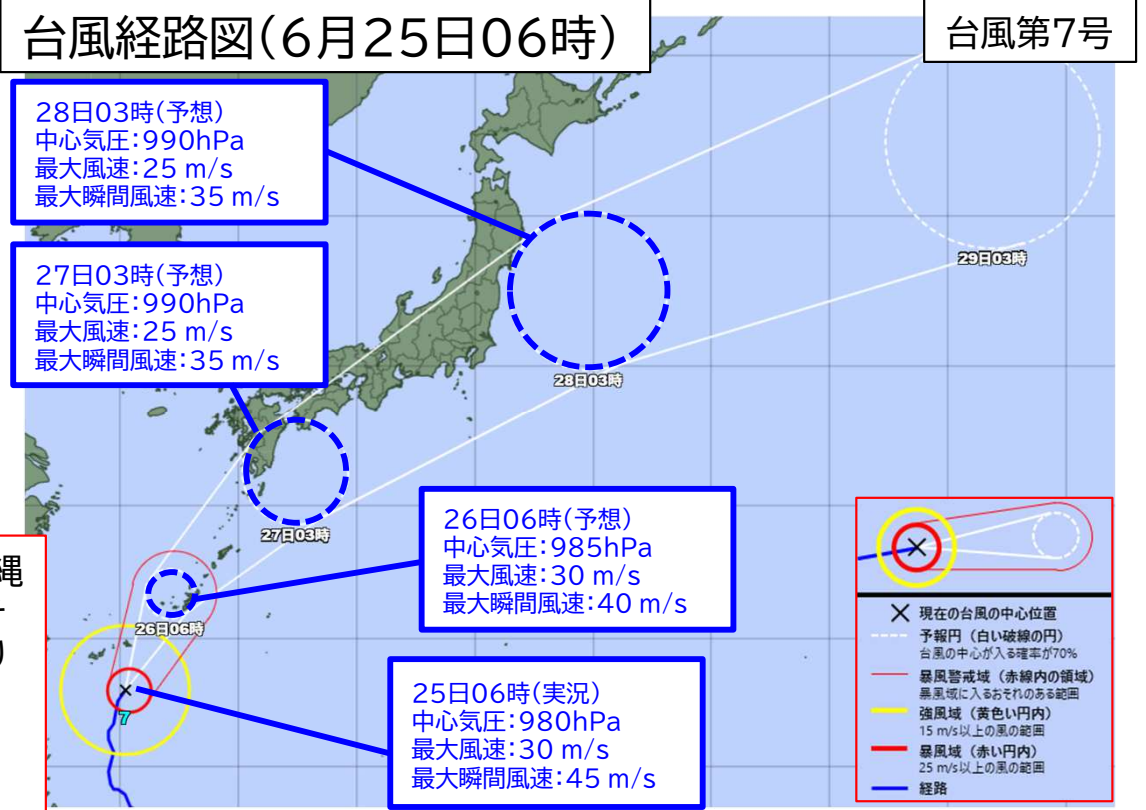
概況

6月25日03時の地上天気図



・台風第7号は、沖縄県付近を北上し、その後、進路を東よりに変え、27日日中に鳥取県へ最も接近する見込みです。

台風経路図(6月25日06時)



28日03時(予想)
中心気圧:990hPa
最大風速:25 m/s
最大瞬間風速:35 m/s

27日03時(予想)
中心気圧:990hPa
最大風速:25 m/s
最大瞬間風速:35 m/s

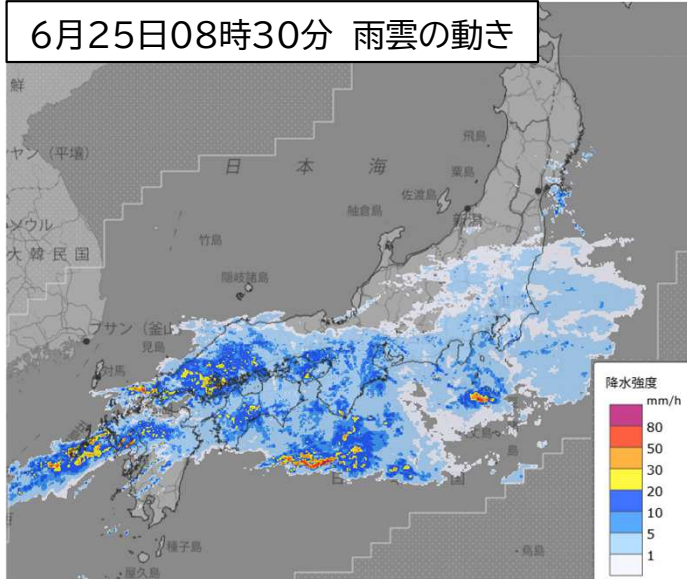
26日06時(予想)
中心気圧:985hPa
最大風速:30 m/s
最大瞬間風速:40 m/s

25日06時(実況)
中心気圧:980hPa
最大風速:30 m/s
最大瞬間風速:45 m/s

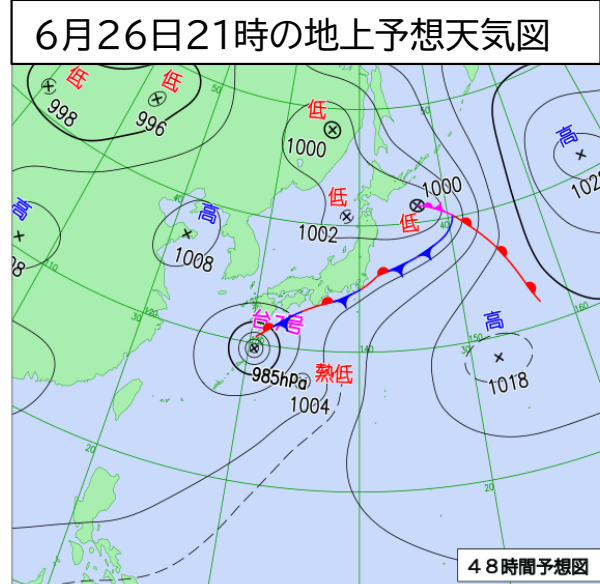
台風の中心位置

- × 現在の台風の中心位置
- 予報円 (白い破線の円) 台風の中心が入る確率が70%
- 赤線 暴風警戒域 (赤線内の領域) 暴風域に入るおそれのある範囲
- 黄色い円内 強風域 (黄色い円内) 15 m/s以上の風の範囲
- 赤い円内 暴風域 (赤い円内) 25 m/s以上の風の範囲
- 青線 経路

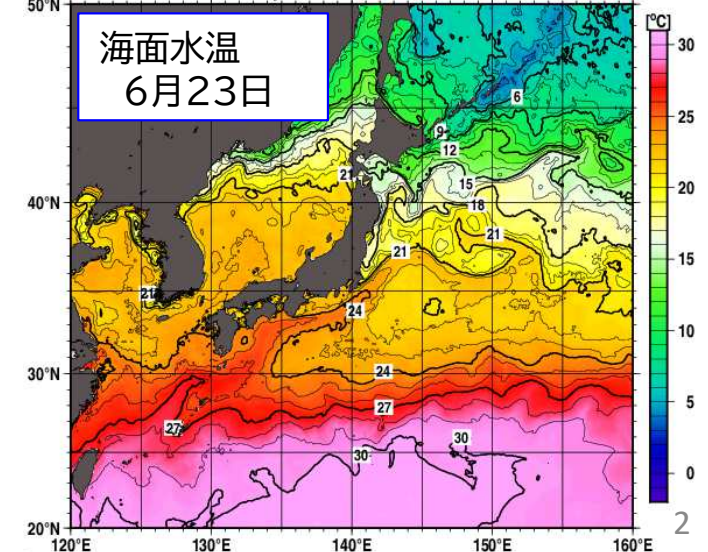
6月25日08時30分 雨雲の動き



6月26日21時の地上予想天気図



Daily SSTs 22 Jun. 2026.



時系列情報と早期注意情報

6月25日09時 現在		25日						26日						27日						
		-09	-12	-15	-18	-21	-24	-03	-06	-09	-12	-15	-18	-21	-24	-06	-12	-18	-24	
台風	全域																	最接近		
警報級(大雨)	全域	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
警報級(土砂)	全域	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大雨 (ミリ)	東部	10	3	1	5	3	5	10	3	10	10	1	5	1	1					
	中・西部	10	3	1	5	3	5	10	3	10	10	1	5	1	1					
土砂	東部																			
	中・西部																			
雷	東部																			
	中・西部																			
強風 (メートル)	東部陸上	6▽	6▽	6▽	5▽	4▽	6▽	7▽	7▽	7△	7△	7△	6△	5▽	3▽					
	東部海上	10<	10<	8<	7<	6▽	8▽	10▽	10▽	8▽	8▽	8>	8>	6>	5>					
	中・西部陸上	6<	6<	6<	5<	4▽	6▽	7▽	7▽	7▽	7△	7△	6△	5△	3▽					
	中・西部海上	10<	10<	8<	7<	6▽	8▽	10▽	10▽	8▽	8▽	8>	8>	6>	5>					
波浪 (メートル)	鳥取県	1.5	1.5	1	1	1	1	1.5	1.5	1	1	1	1	1	1					
高潮 (メートル)	東部	0.3	0.4	0.3	0.3	0.2	0.3	0.4	0.4	0.4	0.5	0.5	0.3	0.3	0.3					
	中・西部	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.4	0.4	0.4	0.5	0.5	0.5	0.3	0.3	0.3					

警報級 注意報級

24時間降水量(多い所)
25日06時～26日06時
東部 50ミリ 中・西部 50ミリ

明日(26日)の日降水量
東部 60ミリ 中・西部 60ミリ

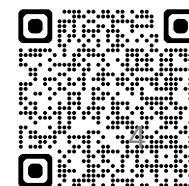
- 27日にかけて、梅雨前線や湿った空気の影響で断続的に雨が降る見込みです。雨の降り方によってはレベル2土砂災害注意報を発表する可能性があります。
- また、27日は、強風域に入る可能性があります。
- 今後の台風の進路によっては状況が変わってきますので、常に最新の情報をご利用ください。

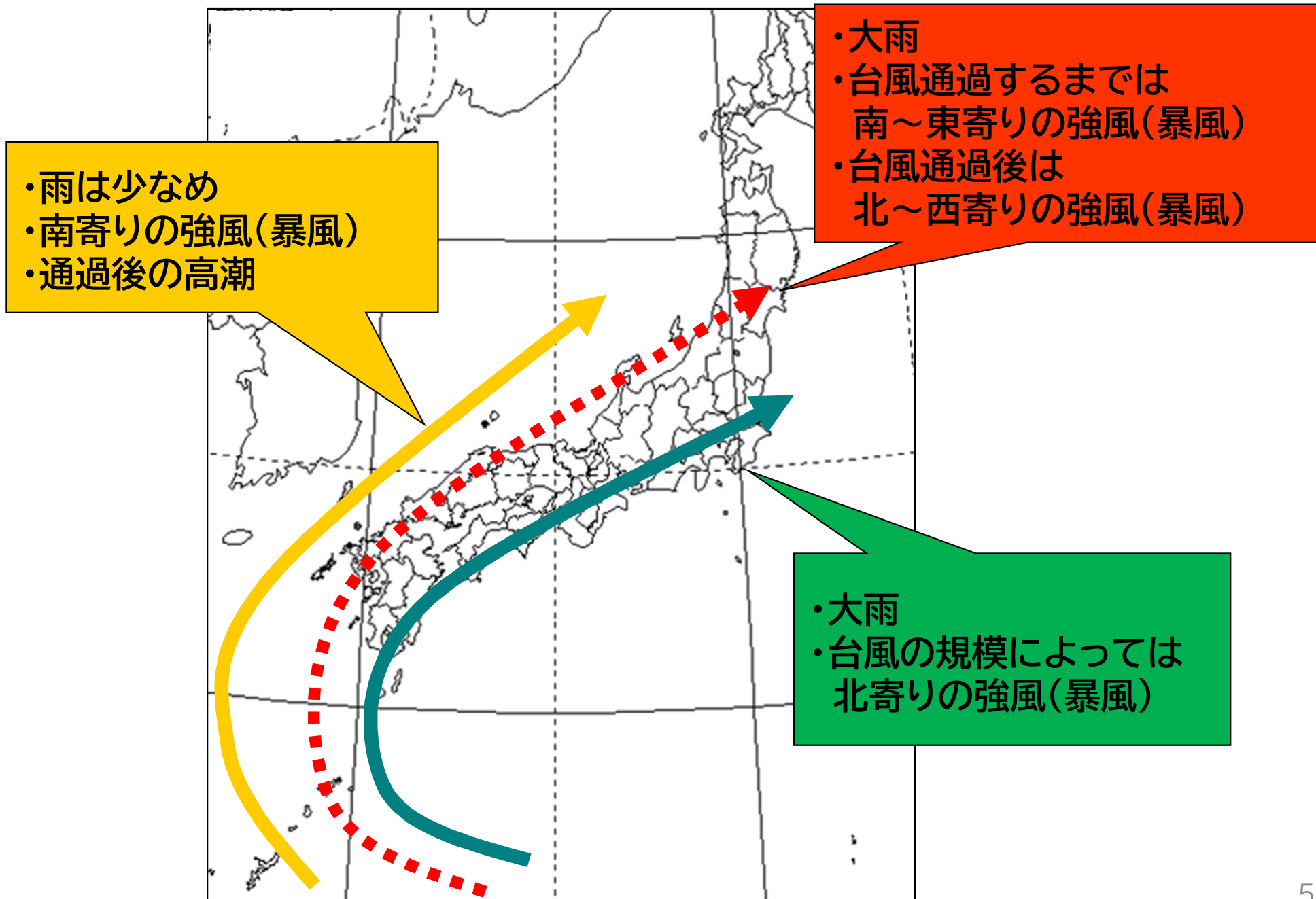
鳥取県の天気予報 (6日先まで)							
2026年06月25日05時 鳥取地方气象台 発表							
日付	今日 25日(木)	明日 26日(金)	明後日 27日(土)	28日(日)	29日(月)	30日(火)	01日(水)
鳥取県	雨時々止む 	曇時々雨 	曇一時雨 	曇時々晴 	晴時々曇 	曇 	曇
降水確率(%)	-/60/50/70	60/60/50/20	60	30	30	40	40
信頼度	-	-	C	C	B	B	C
鳥取 気温 (°C)	最高	25	25 (25~31)	27 (25~30)	29 (26~31)	30 (27~32)	29 (25~31)
	最低	-	22	19 (17~21)	20 (17~22)	19 (16~21)	20 (18~23)

- 防災気象情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）を5段階の警戒レベルにあわせて発表。
- 対象災害ごとの情報として整理するとともに、**レベル4相当の情報として危険警報を新設。**
- **情報名称そのものにレベルの数字を付けて発表。**（例：レベル4大雨危険警報 等）

新しい防災気象情報の情報体系とその名称

	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	高潮 海水面の上昇や 波の打上げによる浸水	(警戒レベルごとの) 住民が とるべき行動
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保！
----- <警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！> -----					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める





6月24日からの大雨の状況

- 梅雨前線の活発化に伴い、九州地方を中心に大雨
長崎県五島市では降り始めからの雨量(72時間雨量)が509mmを記録
- 今後、台風や梅雨前線の影響が予想され、西日本から東日本を中心とする広い範囲で 심각한警戒が必要
- 本県では、被害状況等を注視し、必要に応じて中国ブロックをはじめとする広域支援を実施

被害状況

○人的被害

軽傷1名(鹿児島県薩摩川内市)

○住家被害

鹿児島県薩摩川内市で複数の住家で浸水被害(詳細確認中)

避難指示等の状況

九州地方の5県・11市4町で避難指示を発令

佐賀県:1市1町 長崎県:3市1町 熊本県:4市1町 大分県:2市 鹿児島県:1市1町

各県の災害対策本部設置状況

鹿児島県:災害対策本部設置(6/24 午前9時)

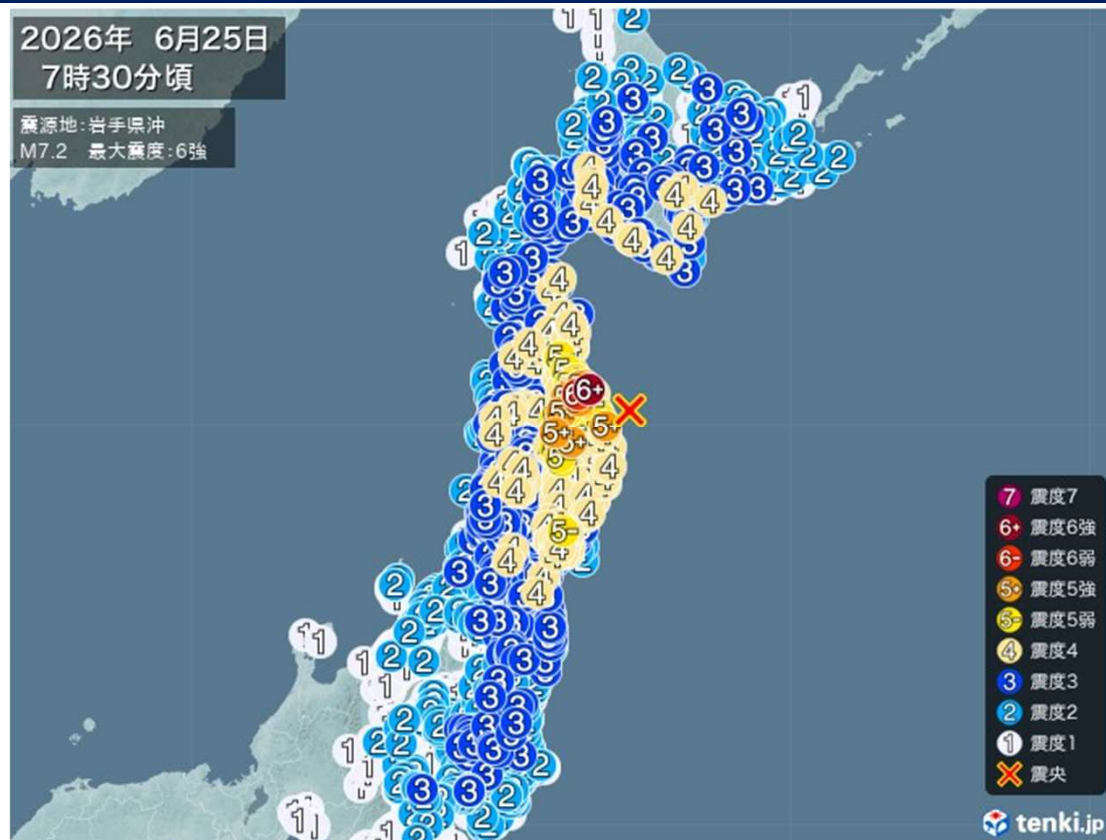
沖縄県:災害対策本部設置(6/24 午前9時)

※被害状況等は6/25午前7時時点⁶

【岩手県沖地震】地震の状況

■地震の概要

- ・発生日時 6月25日7時30分頃
- ・震央地名 岩手県沖
- ・震源深さ 約44km
- ・マグニチュード M7.2
- ・震度 6強 青森県階上町
6弱 青森県八戸市
5強 青森県三戸町
岩手県普代村、盛岡市、
二戸市、八幡平市、軽米町
- ・長周期地震動 階級2(青森、北海道、
岩手、宮城、秋田)



■被害情報等(6/25 10:00現在)

○現時点で大きな被害情報なし

○青森県・岩手県・宮城県の消防本部 通常どおり

■北海道・三陸沖後発地震注意情報 発表なし

■原子力発電所(6/25 10:00現在)

○東通(青森)、女川(宮城)、福島第一・第二(福島)、泊(北海道)
異常なし。モニタリングポスト変化なし

■現時点で本県への広域応援の要請なし。引き続き情報収集を進め、必要に応じて、速やかに支援を実施

■各県、知事会、政府等の動き(6/25 10:00現在)

各県	07:30 青森県、岩手県、宮城県 災害対策本部設置
関西広域連合	07:30 対策準備室を設置し、情報収集中。
全国知事会	07:30 災害対策都道府県連絡本部を設置し、情報収集中。
緊急消防援助隊	07:38 消防庁から、第一次出動県等に出動準備を要請 ※青森、岩手発災の場合、本県は第一次出動、出動準備の担当県ではない
政府	07:30 官邸の危機管理センターに官邸対策室を設置

2 市町村・県民への注意喚起等

(1) 市町村への依頼事項(その1)

■ 防災タイムラインを活用し、早めの災害対応

1 住民への注意喚起

誰ひとり逃げ遅れることなく安全に避難する意識を住民一人ひとりが持つよう、改めて住民に周知してください。

- ・早め早めに安全な場所に避難すること（自主避難含む）
- ・**「警戒レベル3」**で、**高齢者等避難に時間を要する者が避難開始**すること
- ・**「警戒レベル4」**で、**全員危険な場所から避難**すること
- ・**「警戒レベル5」**で、**直ちに安全を確保**すること
- ・防災・気象情報をこまめにチェックすること など

2 避難情報等の発信と周知

住民の身体・生命の安全確保のため、確実に避難行動が行われるよう、5月29日から新たに運用が開始された防災気象情報を踏まえ、**的確な避難情報の発信と周知**をお願いします。

- ・ 夜間・危険な状況での避難とならないよう、早めの避難情報発出を検討して下さい。
※状況急変時は、夜間でも避難情報の発出が必要
- ・ 避難情報発出にあたっては、気象・河川水位等の情報を収集し、必要に応じて県関係課に助言を求めてください。
- ・ 確実に住民へ避難情報が伝達されるよう、防災行政無線他様々な手段による伝達をお願いします。
- ・ 通勤・通学時に大雨が予想される場合等は、無理な外出を控える等の呼びかけを検討ください。
- ・ 小中学校の臨時休業の基準や連絡体制等を改めて確認してください。

(1) 市町村への依頼事項(その2)

3 事前の準備

災害の未然防止、災害発生時の確実な対策実施のため、事前の準備をお願いします。

浸水リスクが高い地域の対策の準備

過去に浸水被害があった地域、孤立可能性集落など、対策の再確認

- ・ 詰まりやすい用水路の点検や清掃
- ・ 河川に接続する農業用取水、排水樋門や操作が必要な取水堰の点検と適切な操作体制の確認
- ・ 水位計や監視カメラがない中小河川の状況を収集する体制、連絡系統の確認
- ・ 必要に応じて排水ポンプ車の要請 など

初動体制の確立

夜間や時間外を踏まえた、参集・対応体制の確認

- ・ 職員参集体制の確認（時間外参集、呼び出し基準、参集人員）
- ・ 気象情報の収集伝達方法・体制の確認
- ・ 常時オンライン情報共有の接続準備（機材、URLなど）

避難体制の確立

住民の避難が確実にできるよう、体制の確認

- ・ 避難情報の発令基準の確認
- ・ 消防団等への連絡手段の確認
- ・ 避難所の開設準備、開設手順、開設の連絡方法 等

避難行動要支援者等の支援

高齢者、障がい者等の避難行動要支援者や、要配慮者利用施設など、避難が困難な方の支援について準備

- ・ 個別避難計画作成者等への情報伝達手段、避難支援体制等の確認
- ・ 要配慮者利用施設等への情報伝達体制、避難誘導支援等の確認

(1) 市町村への依頼事項(その3)

4 被害規模の早期把握に向けた被害状況の迅速な報告

迅速な救助や関係機関の速やかな応援のため、避難所（支え愛避難所含む）の開設状況、孤立集落、被害情報等の迅速な報告をお願いします。（定時報告に限らず、緊急時には随時報告をお願いします。）

5 避難所の開設及び環境整備等

避難所の早めの開設と、避難行動が促進されるよう避難所環境の確保をお願いします。

避難所環境の確保

避難行動促進のため、避難者ができるだけ快適に過ごせる環境の整備

- 避難所における**熱中症予防対策**の実施（大型扇風機・空調装置（エアコン）の設置、こまめな水分補給の呼びかけなど）
- ベッド、テント、パーティションなどによるプライバシー環境の確保
- 福祉避難所の開設 等

避難所の感染症対策

人が多く集まる避難所では**基本的な感染症対策**を取ってください

- ① 可能な限り多くの避難所を開設
- ② 避難者の健康状態の確認
- ③ マスク着用の推奨、頻繁な手洗い、咳エチケット等基本的な衛生対策の徹底
- ④ 避難所内での定期的な換気の実施、避難者同士の十分な間隔を確保

(2) 県民への注意喚起等(その1)

1 最新の気象情報等に注意

最新の気象情報や防災情報（土砂災害、河川の状況等）を確認して早めの避難をお願いします。

気象情報

- ▶ **気象庁ホームページ** <https://www.jma.go.jp/>
キキクル(危険度分布)/台風情報 / 警報・注意報 など



▲キキクル（土砂災害・浸水害・洪水害の危険度）

避難情報・避難所開設

- 各市町村ホームページ
- 防災行政無線
- エリアメール など

河川の状況 等

- ▶ **鳥取県防災情報ポータル**

<https://tori-bousai.jp/>



河川のカメラ画像や水位情報等を確認可能



県の発信ツール

鳥取県の防災情報お届けツールはこちらのQRコードから



<https://www.pref.tottori.lg.jp/210753.htm>

避難情報・避難所開設状況/交通情報/
道路情報/ライフライン情報 など

- ▶ **ホームページ「とりネット」**

<https://www.pref.tottori.lg.jp/>

注意情報などのまとめページを設置（トップページの「防災・救急」又は特設リンクから）

- ▶ **「あんしんトリピーメール」**

スマホ、携帯電話等に気象情報・防災情報等をメールで配信

- ▶ **防災アプリ「あんしんトリピーなび」**

「あんしんトリピーメール」のプッシュ通知や最寄りの避難所情報など
9言語に対応



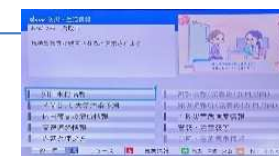
▲特設リンク



そのほか

- ▶ **テレビのデータ放送**

リモコンの「dボタン」から



- ▶ **各種スマートフォンアプリ**

Yahoo!防災速報 など



(2) 県民への注意喚起等(その2)

2 災害リスクの確認、防災対策

ハザードマップで家の周囲の災害リスクや避難場所を確認するほか、あらかじめ大雨や強風に備えてください。

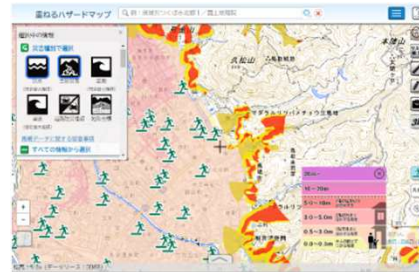
ハザードマップの確認など

ハザードマップ等で、自宅周辺の災害周辺地域等の危険性などを把握してください

- 周辺の危険度（浸水深、土砂災害警戒区域）
- 避難場所までのルート

ハザードマップポータルサイト

<https://disaportal.gsi.go.jp/>



鳥取県ホームページ

<https://www.pref.tottori.lg.jp/323310.htm>

- 土砂災害警戒区域等の新規調査候補箇所となる「土砂災害が発生するおそれのある箇所」を確認。
(令和7年5月27日公表)



災害時の行動確認

- 家族で災害時の行動についてあらかじめ確認してください。
⇒避難場所をあらかじめ決めておく、避難ルートを確認、避難に備えてマイ・タイムラインを作成など。

災害前の備え

気象が悪化する前に、準備をお願いします。

大雨への備え

- 大雨や台風接近のニュースや気象情報など入手したら、早く帰宅し、家族と連絡を取り合う。
- 大雨時に溢水するおそれのある雨どい、側溝、排水溝の掃除。

強風への備え

強風への備えをしておく

- 家の周囲の倒れやすいものは、固定か家の中に入れる。
- 窓ガラスに飛散防止用のフィルムを貼っておく。
- 停電・断水に備え、食料・水等を備蓄する。

強風が吹いている間は注意を怠らない

- 飛散物や転倒による負傷を避けるため、不要不急の外出は控える。
- 窓やシャッターを閉め、窓ガラスの飛散防止のためカーテンも閉める。

(2) 県民への注意喚起等(その3)

3 災害情報に基づく早めの避難行動

市町村が出す避難情報や、気象庁が出す防災気象情報を踏まえ、適切な避難行動をお願いします。(気象警報、避難情報、キキクルの危険状況等)

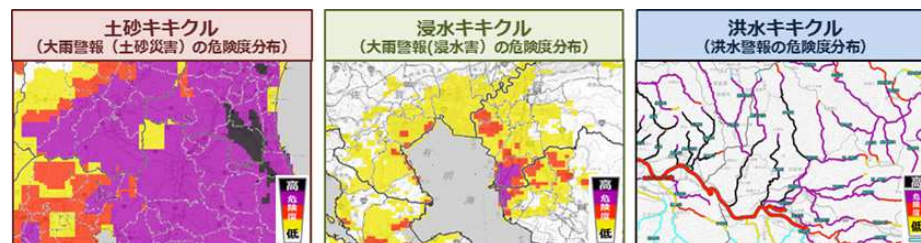
避難判断にあたっての注意

- 中小河川は水位が一気に上昇する。
- 土砂災害の前兆現象に注意。(裏山等からの濁水、湧水、異音、異臭など)
- 外に出るのが危険な時は、屋内の少しでも安全なところへ避難。(2階、斜面から離れた部屋など)
- 雨が止んだ後や弱い雨のときでも災害発生の危険。(令和3年熱海市の土石流など)

「キキクル」で危険を確認

「キキクル」とは <https://www.jma.go.jp/bosai/risk/>

大雨や洪水による災害の危険が、どこで、どのレベルで迫っているかを、地図上で視覚的に知ることができる情報です。



近くの川や自宅が「紫」なら避難を

防災気象情報と避難行動

防災気象情報				取るべき行動	避難情報
河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮		
レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保
<警戒レベル4までに必ず避難>					
レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難	避難指示
レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難
レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	自らの避難行動を確認	
早期注意情報				災害への心構えを高める	14

(3) 県民への注意喚起等(その4)

河川の水位情報と新たな防災気象情報(河川氾濫、大雨)に基づいて 早めの避難を呼びかけ

【洪水予報河川(流域が大きな河川)】

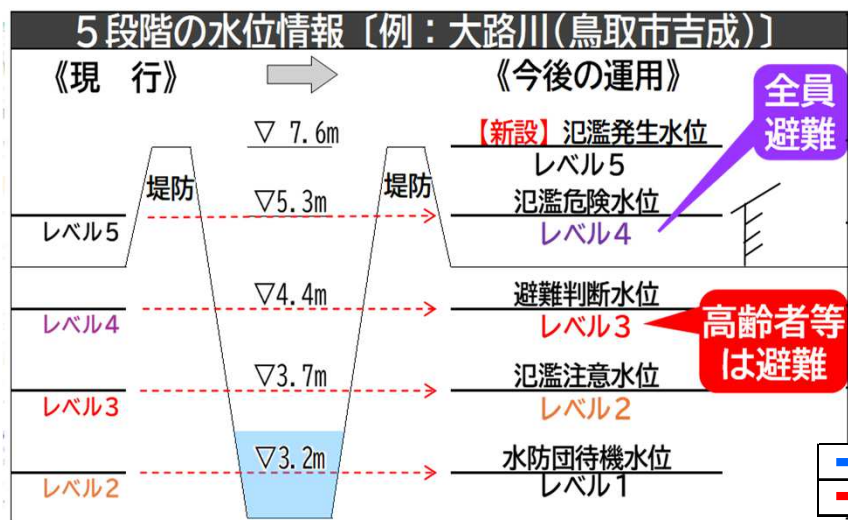
氾濫警報等が河川毎に、水位情報をもとに発表。
「氾濫発生水位」を新設し、氾濫発生水位に到達、または到達が予想される場合に、『レベル5氾濫特別警報』を発表。

《洪水予報河川》 県:由良川、国:千代川等8河川

【それ以外の河川】

大雨警報等が市町村毎に流域の雨量をもとに発表。
県管理の水位周知河川においては「氾濫発生水位」を新設し、7月から5段階で『レベル5氾濫発生情報』などの水位情報を発表。

《水位周知河川》 県:大路川等19河川



《防災気象情報》

警戒レベル相当情報	河川氾濫 (洪水予報河川の 外水氾濫)	大雨 (水位周知河川・ その他河川・内水)	住民が 取るべき行動
レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	【緊急安全確保】 直ちに安全確保	
レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	【避難指示】 全員避難	
レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	【高齢者等避難】 高齢者等は早めに避難	
レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	避難行動を確認	
レベル1 早期注意情報		災害への心構え	

県防災情報ポータル・あんしんトリピーで河川水位を確認し、

危険な場所から **レベル4「氾濫危険水位」** で**全員避難**！

レベル3「避難判断水位」 で**高齢者等は避難**！

(2) 県民への注意喚起等(その5)

4 避難等にあたっての注意事項

周囲の状況を確認し、安全を確保して避難してください。

避難時の注意

周辺が浸水した状態では、足元が見えず、ふたの外れたマンホールや側溝に落ちるおそれがあり、外を移動するのは大変危険です。

あらかじめ周辺の危険性を確認し、避難所への避難経路の安全性を確保してください。

冠水した道路を移動するときは、長靴をはかずに歩きやすい服装で、棒状のもので足下を確認しながら、できるだけ2人以上で行動してください。

内水氾濫に注意

急激な大雨で、水路等から道路などへ水があふれ冠水する「内水氾濫」が発生することがあります。

河川の状況を確認して内水氾濫と判断される場合、無理に屋外へ移動せず、屋内のなるべく高い場所等へ垂直避難してください。

浸水深が浅いときは、土のう等の設置により、家屋への浸水を防ぎ、風呂・洗濯機・トイレ等の排水口を水のうで栓するなど逆流を防いでください。

停電への備え

懐中電灯、携帯ラジオ、モバイルバッテリー、携帯電話の充電器などを準備してください。

冠水箇所へ自動車で進入しないでください

エンジンが停止し立ち往生する危険性があります。

自動車での冠水箇所への進入や、道路や鉄道などの下を通る「アンダーパス」など周囲より低い場所の自動車通行を避けてください。

万が一、車内にまで浸水してしまった場合は、速やかにエンジンを停止し、車外へ避難してください。

大雨の際にはできるだけ運転を控えてください。

▶ 冠水危険箇所（鳥取県WEBサイト）

URL : <https://www.pref.tottori.lg.jp/312616.htm>



食料・水等の備蓄

浸水の長期化で外出が困難になったときに備え、食料・水・生活必需品等を備蓄してください。

（最低3日分、推奨7日分）

【備蓄の例】

飲料水 3日分（1人1日3リットルが目安）

非常食 3日分の食料として、ご飯（アルファ米など）、
ビスケット、板チョコ、乾パンなど

その他 トイレtpーパー、ティッシュペーパー・マッチ、ろうそく、カセットコンロ など

3 警戒・即応体制の確保等 県の体制

●県の体制区分（大雨・台風関連）

- | | | |
|------------------|---|-----------------------------|
| ● 注意体制 | 気象等の注意報（警戒レベル2相当）
水防警報（待機・準備） | } 災害の状況等に応じ、
速やかに次の体制へ移行 |
| ● 警戒体制（1） | 気象等の警報（警戒レベル3相当）
水防警報（出動、指示）等 | |
| ● 警戒体制（2） | 災害発生又は発生するおそれがあるとき
<u>→鳥取県災害警戒本部を設置</u> | |
| ● 非常体制 | 気象等の危険警報（警戒レベル4相当）
気象等の特別警報（警戒レベル5相当）
記録的短時間大雨情報、線状降水帯発生情報、短時間大雪情報
警戒レベル3以下の場合であっても、集落の孤立が発生するなど、緊急の
対応が必要なとき
<u>→鳥取県災害対策本部を設置</u> | |

⇒被害状況等に応じ、早めに災害警戒・応急対応を行う体制に移行します。

各部局、各市町村におかれては、連絡・即応態勢の確保・再確認をお願いします。

- ◆ 警戒体制(2)以上の時などに県から市町村にリエゾンを派遣。
- ◆ 市町村の災害対応力を超えると予想される場合に、被災市町村へ支援チームを派遣。
- ◆ 関係機関相互の合同対策協議(情報共有等)のため、必要に応じてweb会議(常時接続)を開設。

公共土木施設の対応

1 県民や自治体への情報提供

- 住民避難に資する水位情報を発表、市町村に伝達。 県HPから確認できます
 - 河川や道路のカメラ映像の提供 鳥取県防災情報ポータル(<https://tori-bousai.jp/>)
 - ※鳥取県防災情報ポータルから以下の情報が確認できます
 - 道路の交通規制などの情報、河川の水位情報や土砂災害危険度、ダム水位情報
 - 「土砂災害が発生するおそれのある箇所」を公表(<https://www.pref.tottori.lg.jp/323310.htm>)
- (参考)1月6日から江府町、日野町で土砂災害危険警報発表基準を暫定的に引き下げて運用中

2 工事中箇所の対応(県土整備事務所等に周知済)

- 工事中の箇所は出水に備えて適切な防災措置(作業員や資機材の退避、飛散・流出防止対策等)を講じ、安全対策を周知済
- 降雨状況や局地豪雨予報等を踏まえ、大雨の発生や水位、波浪に応じたパトロールや水防活動を行う。
- 実施中の災害復旧工事
 - 令和5年台風第7号災害:県管理施設(道路・河川・砂防)353箇所のうち16箇所(5%)工事中、337箇所完成
 - 令和7年6月豪雨災害:県管理施設(道路・河川)4箇所のうち3箇所(75%)工事中、1箇所完成
 - 令和8年1月地震災害:県管理施設(漁港)3箇所全て工事中

3 公共土木施設の管理(県土整備事務所等に周知済)

(1)河川・砂防

- 県内約293kmの堤防点検を実施済。(鳥取4/17、八頭4/22、中部4/30、米子4/15、日野4/21)
- 排水機場や樋門等が洪水に対して確実に稼働するよう、市町村と連携した操作を実施する。
- 浸水常襲箇所への排水ポンプ車[配備台数:東部(国2、県3)、中部(国4、市2)、西部(国1、県1)]や人員を配置する体制をとる。

公共土木施設の対応

(2) ダムの管理

- 県内全ての治水・利水ダムで、当期に必要な治水容量を確保済。
- 治水協定に基づき、洪水が予想される場合は事前放流を行う。
- 気象状況・ダム水位等を注視し、ダム放流にあたっては、下流住民へ情報伝達を適時・的確に行う体制をとる。

(3) 道路

- 高速道路等の事前通行規制(県土整備部、国土交通省)
 - 山陰道や鳥取道等の基準雨量・風速を超過した場合は事前通行止めとし、国土交通省と連携して、道路情報板や案内看板で迂回路(国道53号、国道9号等)へ誘導する。
- 強風・冠水等への対応
 - 大山周辺等の危険木について、注意喚起の看板を設置済。
 - カメラによる監視・大雨時のパトロールを強化し、倒木や冠水が発生した際に速やかに道路規制を行い交通を誘導する。

4 災害発生時における初動体制を強化(各機関に周知、確認済)

(1) (一社)鳥取県建設業協会と災害時応援協定に基づく対応

- 「災害時における応急対策業務等に関する基本協定書」に基づいた対応を行う。

(2) (一社)鳥取県測量設計業協会との災害時応援協定に基づく対応

- 災害応援協定(業務の内容)を拡充し、ドローン等を活用した、山間奥地を含む被災状況の早期把握及び測量を発災直後から実施する。

(3) 鳥取県土木防災・砂防ボランティア協会との調整

- 被災時の現地調査への同伴、復旧方針及び工法検討への助言を行う。

農林水産関係への対応

農林水産業者、関係団体等へ台風及び大雨に対する各種対策等、注意喚起を実施

1 農業関係

○農作物等の管理について、各市町村、農協、農林局等を通じて生産者へ周知。(6/23)

※「台風に対する農業技術対策(6月期)」(6/5付け)を再送付。(6/23)

[連絡内容] ①農作物の管理(排水対策等)、②パイプハウス及び果樹棚の強風対策

[農作物の状況と現場の対応]

すいか	約5割出荷終了。ハウス・トンネルの強風対策や排水対策、降雨後の防除を呼びかけ。
白ねぎ	夏ねぎ3割出荷終了。バンド補強等倒伏防止や排水対策、降雨後の防除を呼びかけ。
梨	枝の棚への固定し直しによる落果対策、排水対策、降雨後の防除を呼びかけ。
ぶどう	バンドの締め直しによる強風対策、排水対策、降雨後の防除を呼びかけ。

2 農地・ため池関係

○梅雨期及び台風期における防災態勢の強化について、各市町村、農林局へ依頼。(5/26、6/22)

※防災重点ため池の緊急連絡体制は各市町において整備済。

3 林業関係

○各森林組合等の林業事業体に対して、土砂災害等の注意喚起などの安全対策・安全管理の徹底を依頼。(6/22)

4 水産関係

○市町村、各漁業協同組合、養殖事業者及び水産関係団体向けに、漁業関係者の安全確保、漁船・漁具、及び漁業用施設等への防災措置について、注意喚起を実施。(6/22)

公共交通機関の対応

(1) 公共交通機関の状況(6/25 12:00現在)

JR西日本 特急やくも(2往復)が全区間運休(落石のため)

<その他鉄道> 智頭急行、若桜鉄道

<バス> 日ノ丸自動車、日本交通

<航空> ANA、エアソウル、タイガーエア

<船> 隠岐汽船

※休日・夜間を含め、交通事業者との連絡体制を確立済

現時点で気象条件により運休等が決まっているものはない。

※JRは、山陰本線が25日に運転取り止め等の可能性あり(京阪神エリア各路線も、25~26日にかけて運転取り止めの可能性あり)

(2) 県民・観光客等への情報提供

・運休等が発生した場合は、交通事業者や県のホームページ、あんしんトリピーメール等で県民や観光客等に随時情報提供する。

※関西・関東エリアの主要な公共交通機関についても運休等の情報を発信

・路線バスの遅延状況はバスロケーションシステム「バスキタ! とっとり」のホームページにてリアルタイムで確認可能。

公共交通をご利用の際は、最新の気象情報に加え、公共交通機関の運行情報を各交通事業者のホームページ等で確認の上行動をお願いします。